

機能成分の代謝吸収に及ぼす腸内フローラ影響の検討

研究の内容

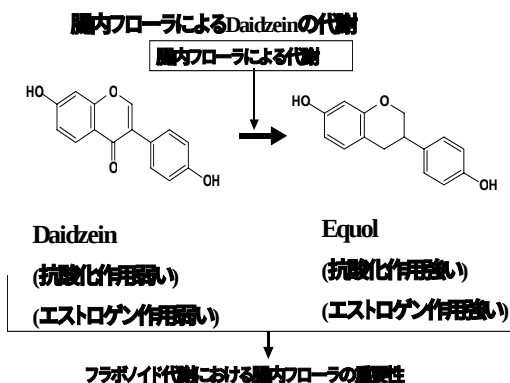
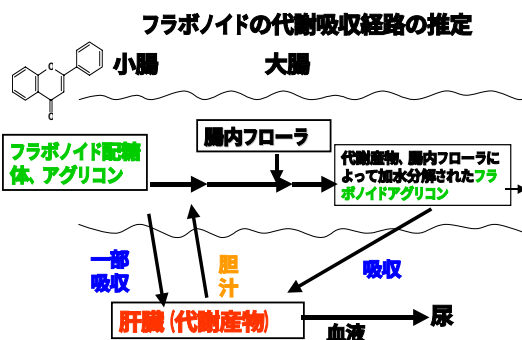
マウスや無菌マウスに日本人の腸内細菌を定着させたヒトフローラマウスを用いてフラボノイドの代謝吸収に及ぼす腸内フローラの影響を検討し、機能成分の生体への利用に最適な食品の組み合わせを検索する。

技術の特徴

- ・様々な食品成分の組み合わせを利用した動物試験
- ・無菌マウスに日本人の腸内フローラを定着させたヒトフローラマウスの活用
- ・無菌マウスを用いた動物試験



ヒトフローラマウスの飼育試験



今後の展開

生体内における機能成分の機能発現を効果的に発揮させるための腸内フローラの条件等をプレバイオティクス等を活用して検討する。



代表研究者: 田村 基
所 属: 食品機能部 機能生理研究室

問い合わせ先: 研究交流科 関谷 修三
e-mail: atunisi@nfri.affrc.go.jp

独立行政法人
食品総合研究所